第3回別府市学校給食運営委員会 議事要旨

日時	令和 4 年 10 月 5 日 (水) 16:30~17:30		
場所	別府市 5 階大会議室		
出席者	(委員)		
	委員長 高	高松 伸枝	別府大学食物栄養科学部 教授
	委 員 神	申 淳祐	別府市立中学校長会長
	委 員 佐	生藤 成一郎	別府市立小学校長会長
	委 員 川	本 洋	学校医 (別府市医師会常任理事)
	委 員 友	反成 朗	学校薬剤師 (別府市薬剤師会会長)
	委 員 川	口 恵美	別府市PTA連合会副会長
	委 員 渡	度邉 智子	石垣小学校栄養教諭
	委 員 柏	白木 正義	別府市教育部長
	(事務局)		
	別府市教育部教育政策課		
議事	第3回別府市学校給食運営委員会		

教育次長あいさつ

議事録署名員の選出

委員長指名で別府市立小学校長会長の佐藤氏、別府市PTA連合会の川口氏を指名し、承認された。

議事1

別府市立学校における食育推進計画に係る答申案について

答申に関する委員各位の意見や要望は、事務局が集約したものを委員長に提示し、各委員へ 書面で確認を受けたのちに決定する方法で了承を得た。

委員からの意見や要望(抜粋)

- ・食べる楽しさ
 - 四季を感じる「色彩」、「色合い」など食欲を増進するキーワード
- ·地產地消
 - 別府市だけではなく、大分県にはおいしい食材がたくさんあるので、取り入れてほしい。 楽しく食べて、子どもたちがおいしいと感じてくれる給食を
- ・肥満傾向もあるが、やせ型も気をつけたい

・う歯の傾向など、保護者を取り込んだ、家族全体で取り組める視点

【現状】

献立表や食育だよりの配布

- ・子どもたちから保護者へ食育についての情報を
- ・家庭での食の在り方の重要性
- ・作ってくれることへの感謝など、単独調理場で醸成できていた食育が共同調理場になっても引き続き教えられるような取組を

【現場からのヒント】

感謝を伝えられる対象があること、楽しい掲示物があること、など オンラインの利用・・・多人数の参加を可能にし、食への関心を高めるため グローバルサポーター派遣事業、別府学・・・自分の住む国の「食」を紹介できるように

- ・食の多様化への理解
- ・他の教科との連携
- ・食育という観点だけでなく社会的な視点で職を学ぶこと
- ・組織と組織を結びつける橋渡しとしての教育委員会の体制の整備
- ・大分県下では総合の教科で食を取り入れた授業を多く行っているなど展開がしやすい
- ・夏休みの課題(中3)では、小さい子どもへの献立を考えたりしている
- ・ハラール等、食に関する世界の習慣、食糧自給などのキーワードを
- ・異文化を認め合う
- ・アレルギーに対する正しい理解
- ・楽しい給食、先生方も楽しめる食育を

議事2

報告事項 食材納入業者への説明会を開催したことについて

令和4年9月28日(水)、現在の単独調理場及び共同調理場に食材を納入する契約をしている業者(青果・精肉・その他)に対し、新しい調理場になってからの発注方法に関する説明会を実施したことを報告。

閉会